

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 3年 6月 24日

京都府知事 様



提出者

住 所 大阪市中央区本町3-5-7

氏 名 清水建設株式会社 関西支店

常務執行役員 支店長 山下 浩一

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06-6263-2846

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和2年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	清水建設株式会社 関西支店 京都営業所 (主な事業所 亀岡市篠町篠地区企業団地 土地区画整理事業 篠町4期造成工事)
事業場の所在地	京都府京都市中京区河原町二条下一之船入384 (主な事業所 京都府亀岡市篠町篠上西山 地先)
事業の種類	06 総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

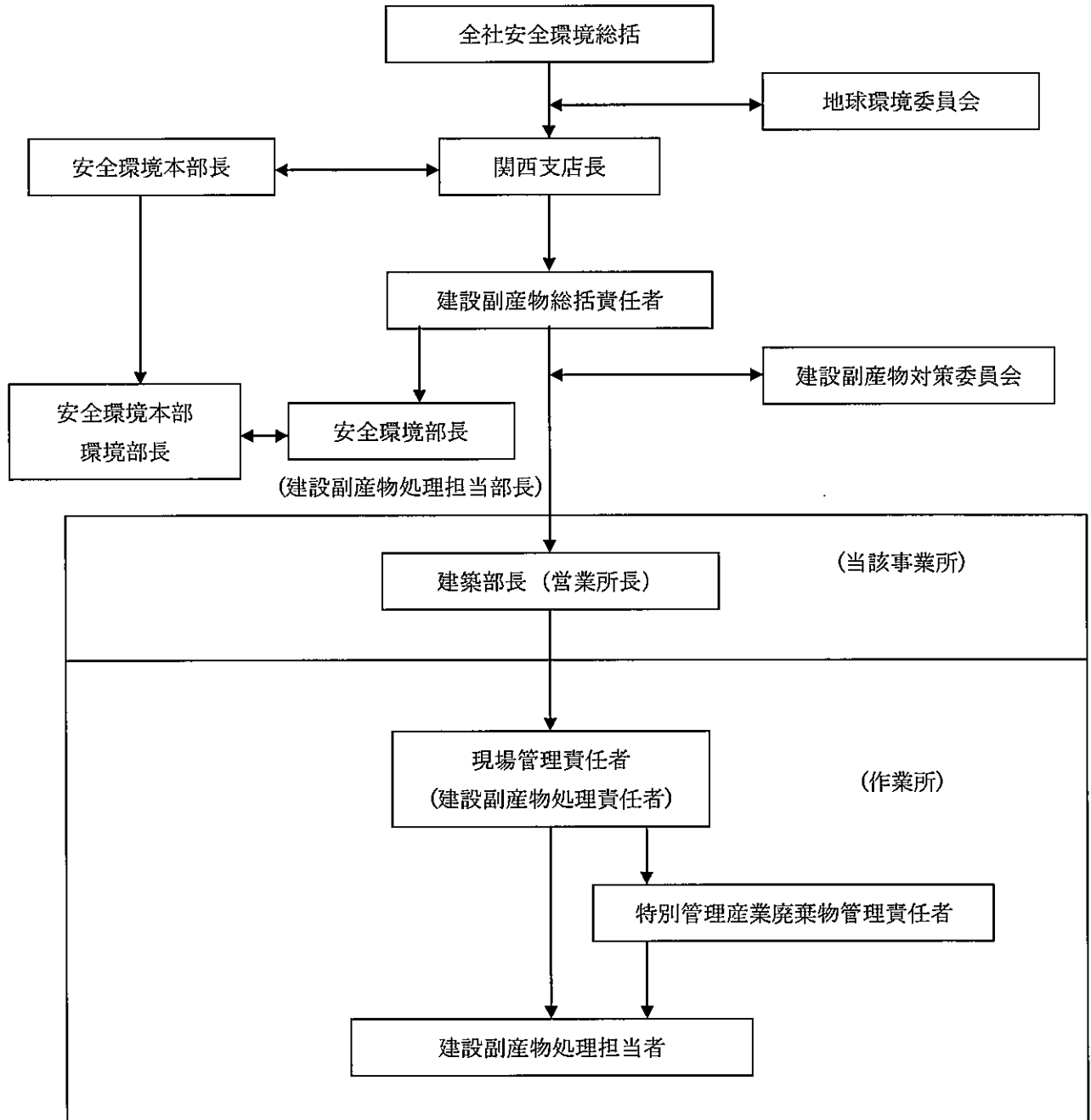
項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,585.0 t	全処理委託量	1,585.0 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.0 t	優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.0 t	再生利用業者への処理委託量	1,490.0 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

※事務処理欄

別紙 管理体制図

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(1) 責任者及び管理組織図



別紙 集計用シート

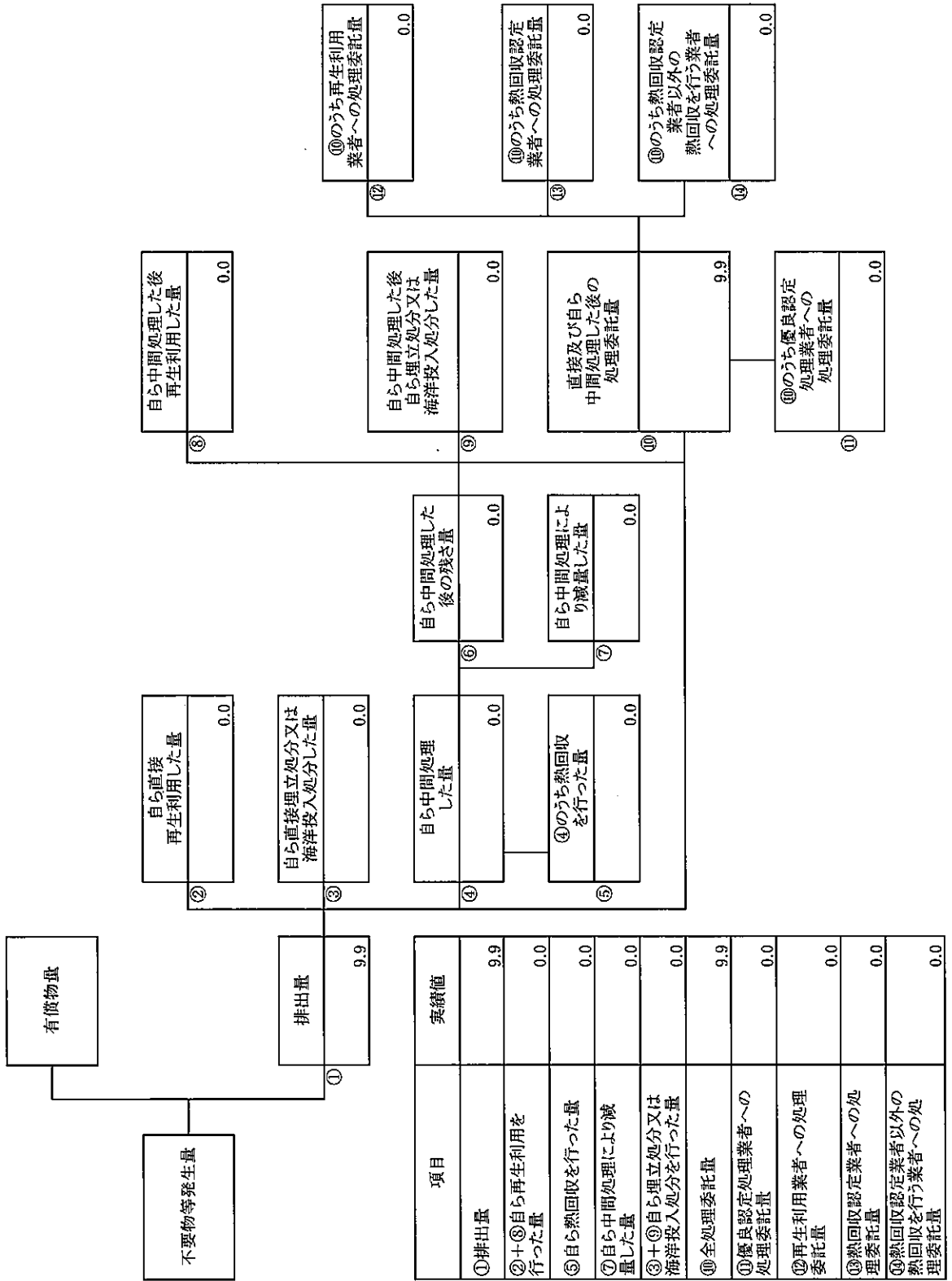
産廃廃棄物の種類	目標値		実績値		目標値		実績値		目標値		実績値		目標値		実績値	
	建設汚泥	廃プラスチック類	木くず	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	混合廃棄物(管理型)	合計									
排出量	12t	50.0t	120t	200.0t	3290t	1400.0t	227.3t	400.0t	3663.6t	2070.0t						
自ら再生利用する量	0t	0.0t	0t	0.0t	0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t						
自ら熱回収する量	0t	0.0t	0t	0.0t	0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t						
自ら中間処理による量	0t	0.0t	0t	0.0t	0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t						
自ら埋立処分又は海洋投入処分する量	0t	0.0t	0t	0.0t	0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t						
全処理委託量	12t	50.0t	120t	200.0t	3290.0t	1400.0t	227.3t	400.0t	3663.6t	2070.0t						
優良認定処理業者への量	0t	0.0t	0t	0.0t	0t	0.0t	3t	1.5t	2.5t	6.3t						
再生利用業者への量	0t	50.0t	0t	0.0t	0t	1400.0t	0t	0t	0.0t	1450.0t						
認定熱回収業者への量	0t	0.0t	0t	0.0t	0t	0t	0t	0t	0.0t	0.0t						
認定熱回収を行う業者への量	12t	0.0t	120t	0.0t	3290t	0t	225t	0t	3661.1t	0.0t						

産業廃棄物処理計画実施状況報告書の〔第2面入力支援用シート〕

品名	事業場の状況										①回収処分業者以外の 回収業者への処理委託量(t)
	①排出量 (t)	②自ら直接 発生利用した量 (t)	③自己処理 処分又は加工 処分した量 (t)	④自ら中間処理 した量 (t)	⑤④のうち 焼却を行った量 (t)	⑥自ら中間処理 した後の残量 (t)	⑦自ら中間処理 により減量した 量 (t)	⑧自ら中間処理 した後の残量 (t)	⑨自ら中間処理 した後の残量 (t)	⑩自ら中間処理 した後の残量 (t)	
産業廃棄物の種類	当該事業場において 発生した産業廃棄物の 量	①の量のうち、中間 処理を行った量 ②の量	③の量のうち、中間 処理を行った量 ④の量	⑤の量のうち、自ら 中間処理した産業 廃棄物の量 ⑥の量	⑦の量のうち、自ら 中間処理した産業 廃棄物の量 ⑧の量	⑨の量のうち、自ら 中間処理した産業 廃棄物の量 ⑩の量	⑪の量のうち、自ら 中間処理した産業 廃棄物の量 ⑫の量	⑬の量のうち、自ら 中間処理した産業 廃棄物の量 ⑭の量	⑮の量のうち、自ら 中間処理した産業 廃棄物の量 ⑯の量	⑰の量のうち、自ら 中間処理した産業 廃棄物の量 ⑱の量	⑲の量のうち、建設廃 棄物等以外の 処理委託量(t)
燃え殻	0.0										0.0
汚泥	11.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
上水汚泥											
下水汚泥											
運搬汚泥	11.7										0.0
その他の汚泥											
廃油	0.0										0.0
廃酸	0.0										0.0
廃アルカリ	0.0										0.0
廃プラスチック類	9.9										0.0
ゴムくず	0.0										0.0
金属くず	0.0										0.0
ガラス陶磁器等くず	5.1										0.0
紙くず	0.0										0.0
がれき類	3,290.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
コンクリート片	2,010.0										0.0
鉄アスファルト	1,060.0										0.0
レンガ腐片など	220.0										0.0
石綿含有産業廃棄物	0.0										0.0
ばいじん	0.0										0.0
紙くず	0.0										0.0
木くず	119.6										0.0
繊維くず	0.0										0.0
動物性残渣	0.0										0.0
動物系固形不燃物											
動物のふん尿	0.0										0.0
動物の死体	0.0										0.0
石炭はく質(上記産業 廃棄物であつてこれらに 該当しないもの)	0.0										0.0
建設系産業廃棄物	227.3										0.0
水銀使用製品産業廃棄物	0.0										0.0
合計	3,663.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0



計画の実施状況 (産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)



計画の実施状況
---------

有償物量	0.0
------	-----

不要物等発生量	9.9
---------	-----

排出量	9.9
-----	-----

自ら直接再生利用した量	0.0
-------------	-----

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0.0
---------------------	-----

項目	実績値
①排出量	9.9
②+⑤自ら再生利用を行った量	0.0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑤+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	9.9
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑩再生利用業者への処理委託量	0.0
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑩熱回収認定業者以外の業者へ行う業者への処理委託量	0.0

自ら中間処理した後に再生利用した量	0.0
-------------------	-----

自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0.0
-------------------	-----

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	9.9
---------------------	-----

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0.0
---------------------	-----

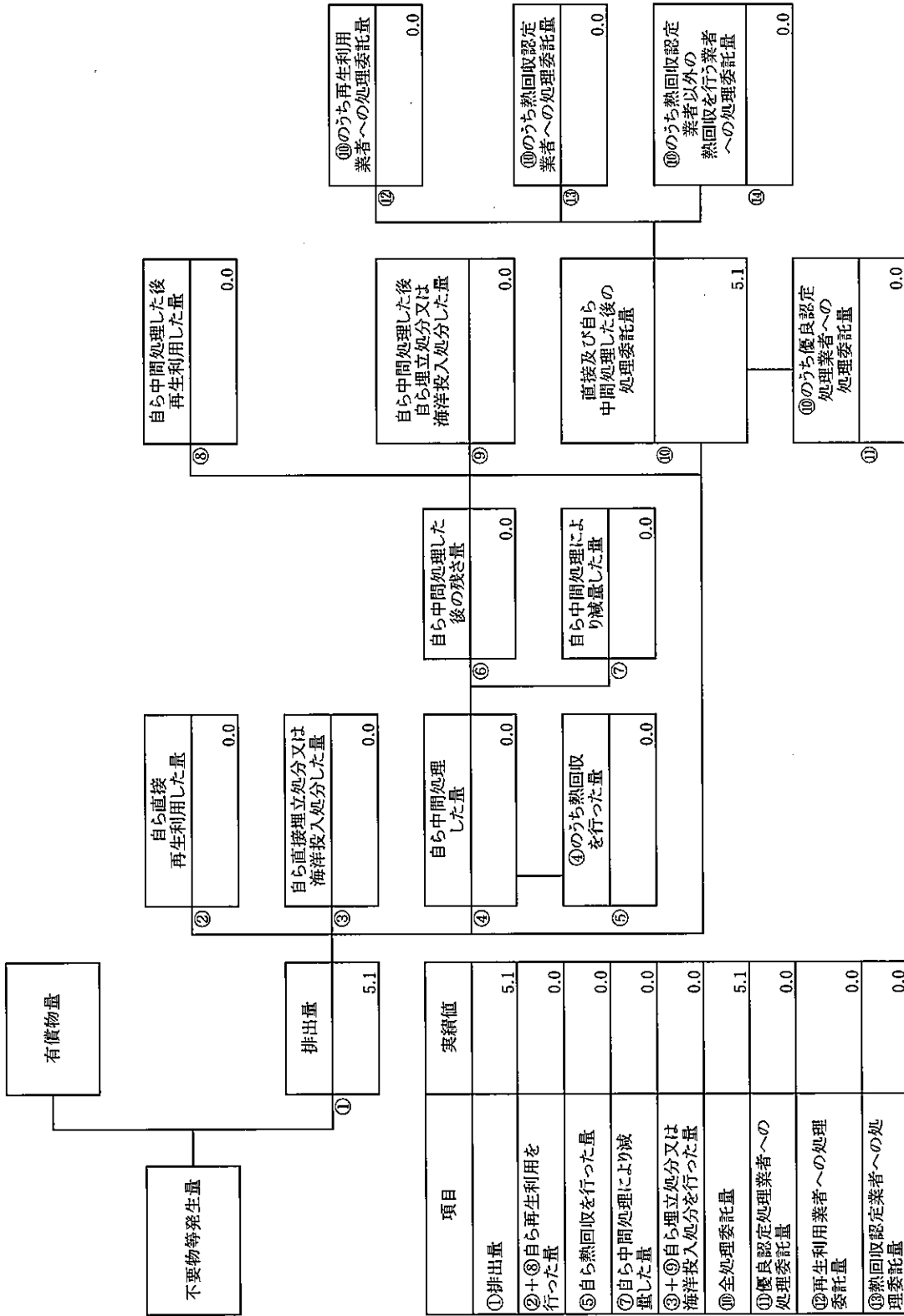
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0.0
-------------------	-----

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.0
--------------------	-----

⑩のうち熱回収認定業者以外の業者へ行う業者への処理委託量	0.0
------------------------------	-----

(産業廃棄物の種類：ガラス陶磁器等くず )

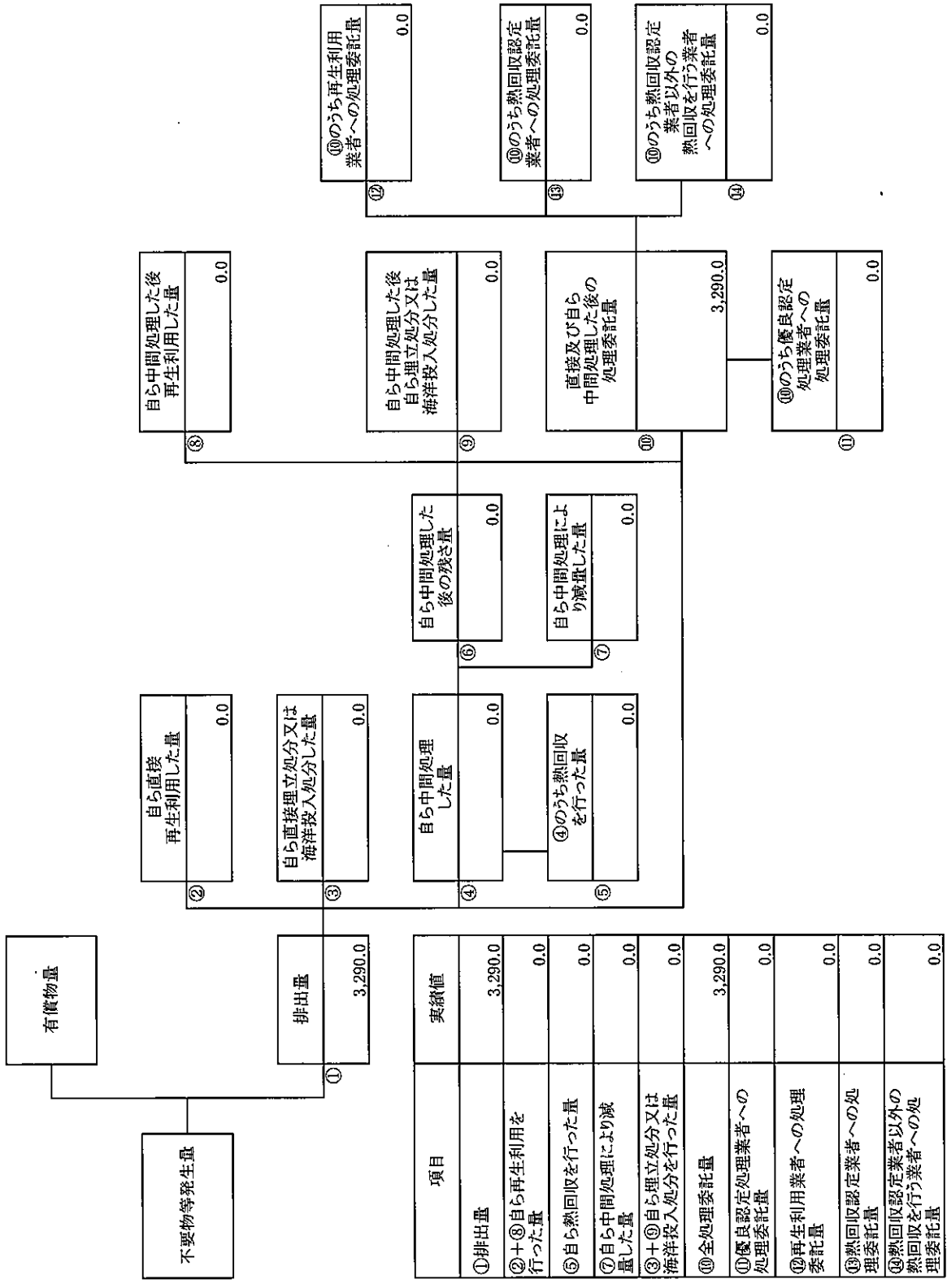
計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	5.1
②+③自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	5.1
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

(産業廃棄物の種類: がれき類)

計画の実施状況

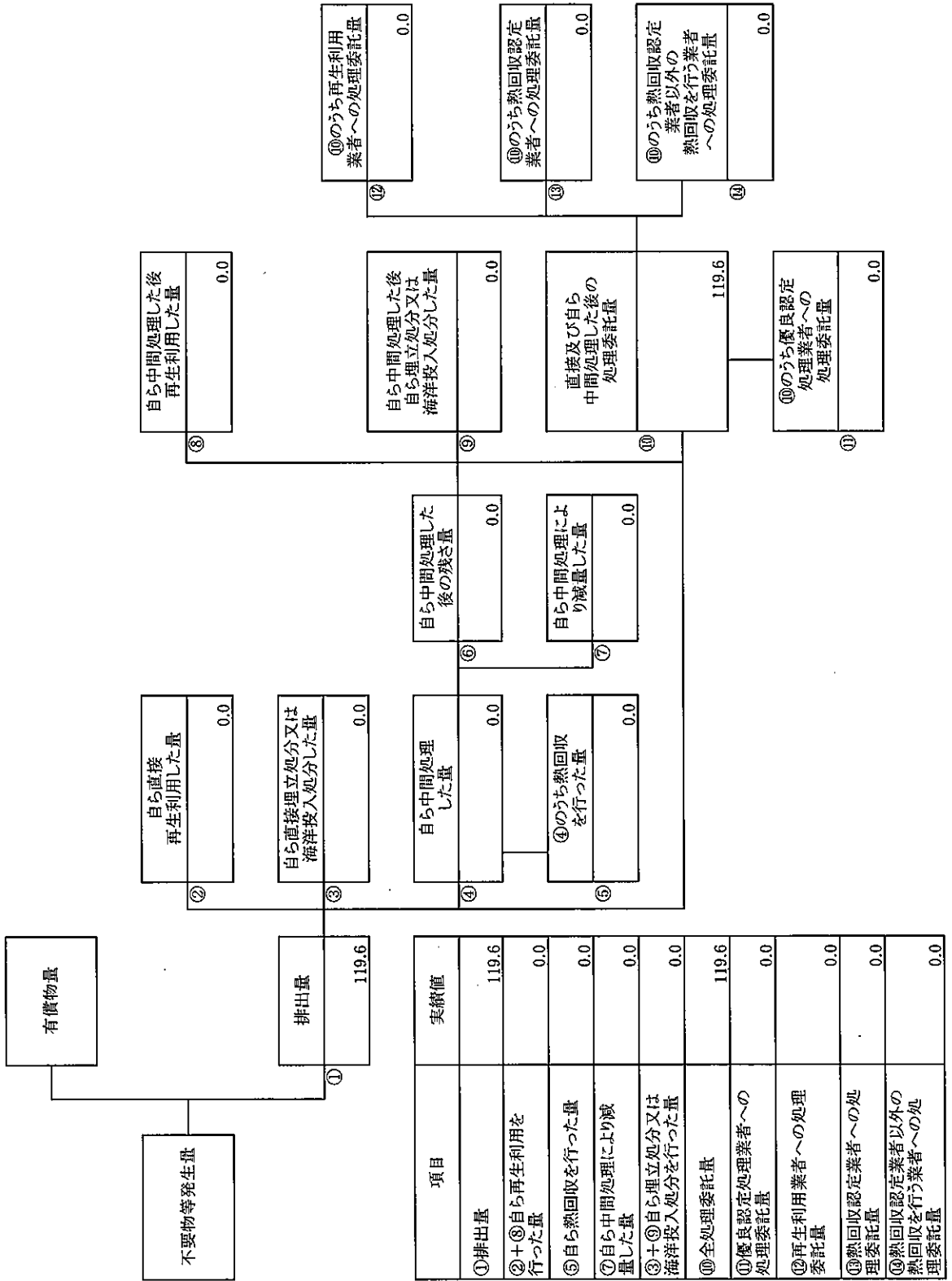


項目	実績値
①排出量	3,290.0
②+③自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑥自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	3,290.0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0.0



(産業廃棄物の種類：木くず)

計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	119.6
②+⑤自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑥自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	119.6
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

自ら中間処理した後再生利用した量	0.0
------------------	-----

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0.0
----------------------------	-----

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	119.6
---------------------	-------

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0.0
---------------------	-----

自ら直接再生利用した量	0.0
-------------	-----

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0.0
---------------------	-----

自ら中間処理した量	0.0
-----------	-----

④のうち熱回収を行った量	0.0
--------------	-----

自ら中間処理した後の残存量	0.0
---------------	-----

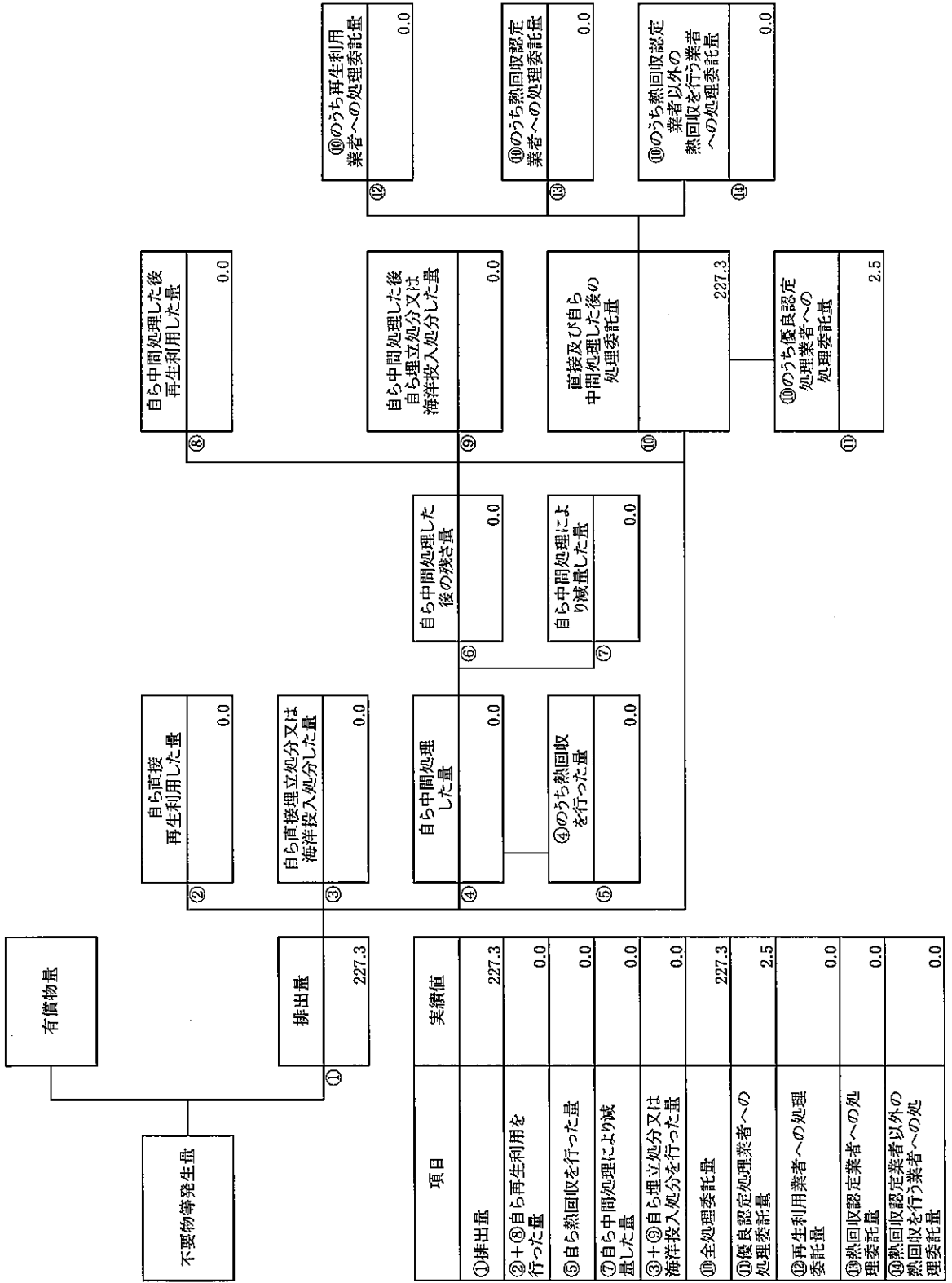
自ら中間処理により減量した量	0.0
----------------	-----

⑫のうち再生利用業者への処理委託量	0.0
-------------------	-----

⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.0
--------------------	-----

⑭のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0
-------------------------------	-----

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類：建設混合廃棄物)



項目	実績値
①排出量	227.3
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	227.3
⑪優良認定処理業者への処理委託量	2.5
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0.0

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。